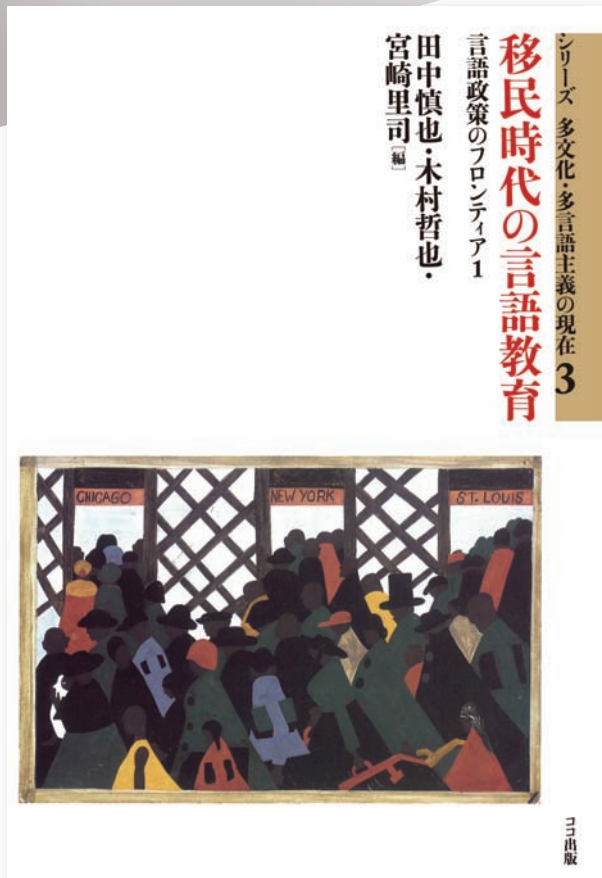


新しい人文書のシリーズ
「シリーズ多文化・多言語主義の現在」 第3弾



移民時代の言語教育 ——言語政策のフロンティア(1)

田中慎也・木村哲也・宮崎里司 編
46判 上製 定価 2,400円+税 ISBN 978-4-904595-02-2

移民受け入れをめぐる議論が日本で急速に活発化している。しかし、この国の移民政策は、これまでの外国人政策の反省の上に築かれるべきだろう。多様な他者を受け入れる「移民の時代」を迎えるにあたって、求められる言語政策・言語教育とは何か。共生のための言葉の在り方をめぐり、教育学(佐藤学)・公共哲学(桂木隆夫)・言語学(J・V・ネウストプニー)などの研究者、企業・NPO・NGOといった外国人支援の現場で活動する専門家(柴崎敏男、坂中英徳、中山暁雄)が議論を展開する。巻末に、現職国会議員(民主党・中川正春、自民党・磯崎陽輔)を交えた座談会を収録。言語政策、言語教育政策の最前線における課題と向き合う。

【ジャンル：言語政策】

【ご注文方法】

本チラシをご持参の上、なるべく最寄りの書店へご注文ください。直送をご希望の方は、お名前と送付先を明記し、FAXまたはEメールにて弊社へご注文ください。書籍に請求書をお付けします。書籍代(定価)に加え、送料として一律300円がかかります。

【書店様へ】

弊社に本注文書を送付ください。fax 03-3269-5438
[返品条件付き 返品了解 担当 田中まで]
取次は、日本出版貿易です。
(その他取次店へは、日本出版貿易経由となります)
日本出版貿易とお取引がある場合は、直接日本出版貿易にお問い合わせいただいても結構です。

日本出版貿易株式会社
東京本社 tel 03-3292-3755 fax 03-3292-8766
大阪営業所 tel 06-6886-7176 fax 06-6886-7131
九州営業所 tel 092-651-3785 fax 092-651-1191
web サイトでの在庫検索・発注 <http://yosho.jptco.co.jp>

新しい人文書のシリーズ 「シリーズ 多文化・多言語主義の現在」

70年代のインドシナ難民の受け入れ、中国からの帰国者、80年代の日系人への労働自由化、農村花嫁など、さまざまな経緯でいわゆる「ニューカマー」と呼ばれる人たちが日本国内に定住することになり、文化的・言語的マイノリティの問題が社会的なイシューとして浮上した。

それにとめない、90年代からは多文化主義・多言語主義にもとづく研究や学問的な議論もさかんになり、「多文化共生」を標榜する市民的な活動も芽生えていく。それらが、より民主的で公正・平等な社会を目指す動きとして、ひとつの大きな流れをつくってきたことはまちがいない。

しかし、「多文化共生」という標語はかならずしも日本社会を根底から変えるものになっているとはいえないのではないだろうか。それは日本社会のマジョリティの利益を守り、その既得権を温存するための言説としてしか機能していないという側面もあろう。「多文化共生」といいながら、マイノリティをめぐる社会的状況は、改善されているとはおもわれな。

このような認識のうえに、本シリーズでは、言語研究・言語教育にかかわる者が、行政関係者、経済界、異領域の研究者、そしてなによりも当事者、それを支援する市民との対話をととして、多文化主義・多言語主義を批判的に問い直すことを目指す。

番線印	
ご担当	様

移民時代の言語教育 ——言語政策のフロンティア(1)

田中慎也・木村哲也・宮崎里司 編
定価2,520円(本体2,400円+税) ISBN 978-4-904595-02-2

株式会社ココ出版 Fax 03-3269-5438

冊